



10月2日 青木信号交差点で新しい横断幕を持ってスタンディングアピール

おぜき祥子(日本共産党岐阜5区) 事務所開き 「疑惑隠し解散」きびしく批判 憲法9条守りぬく

おぜき祥子の経歴

土岐商業高校卒、土岐おやこ劇場運営委員長、土岐市議7期。現在東濃西地区委員長。家族：夫・子ども3人。保育・教育など子ども問題、国民健康保険・介護など福祉問題、海外視察中止など、実績豊かなベテラン政治家。

元民進党予定候補が希望の党から立候補とのこと。「希望の党」小池代表が選別すると表明後、民進党リベラル派に新党結成の動き。共闘の可能性あり。日替わりで情勢が変化しています。

日本共産党おぜき祥子岐阜5区は10月1日、事務所となる中津川市本町の日本共産党恵那地区委員会の駐車場で事務所開きを開催。45人が参加。

岐阜県年金者組合委員長、野党は共闘・中津川市民の会代表、リニアを考える岐阜県民ネットワーク代表、青年後援会、坂下病院を守る会など5人から激励や連帯の挨拶。富田武生弁護士からメッセージ(2面に)。

おぜき祥子岐阜5区から力強い決意表明。水野善文事務所責任者から行動提起。元氣よく必勝カンパニーで終わりました。

共闘はどうなるの？

民進党の決定は裏切り行為

- ①民進党が公認せず、民進党を離党して「希望の党」から出ると決定。
- ②共闘の原点は憲法違反の安保法制(戦争法)廃止し、立憲主義を取り戻すこと。
- ③この2年間、野党と市民の共闘を進めてきた。公党間の合意を反故にするもの。

共産党はどうするか

民進党の候補者が「希望の党」の公認候補になった場合、日本共産党は公認候補を立ててたたかう。

市民と野党の共闘はすすめる

社民党との間で20選挙区で協力が成立し、一本化を決定。

枝野新党「立憲民主党」との共闘も。



「希望の党」はどんな政党？

どんな人たちが？

- ①自民党政治の中枢にいた人。
- ②野党共闘に反対して民進党を出てきた人。
- ③ウルトラ右翼の潮流にいる人。

何を主張しているか？

結局自民党と同じ

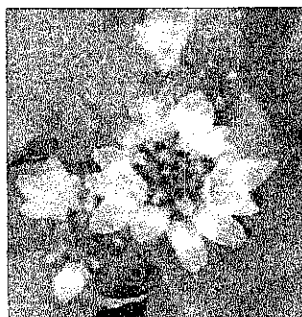
- ①安保法制(戦争法)賛成。
- ②北朝鮮問題では、安保法制で対応する。(アメリカと一緒に軍事対応もする)
- ③憲法改定(9条含む)推進。

岐阜5区元民進党は希望の党？

元民進党は、安保法制容認・憲法9条改正容認に。

民報なかつがわ

No.337 2017年10月8日
発行：日本共産党中津川市委員会
連絡先：木下りつ子 090-9262-0092
日本共産党中津川市委員会の政策や活動をご紹介します。



ミソソバ
タデ科タデ属。
東アジアに分布。
日本は全国の小川沿いや沼沢地等に。
水辺などで30〜100cmに成長し、根元で枝分かれして勢力を広げ群生する。
茎には下向きにトゲがあり、他の植物などにはからみついて延びる。花は晩夏から秋に咲く。
直径4〜7mmほどで根元が白く先端が薄紅色で多数の花。この花は近くの花言葉は「純情」

おぜき祥子 (日本共産党岐阜5区) 中津川市内駆ける

「森友」「加計学園」疑惑隠しをきびしく批判



各地で熱心に訴える
おぜき祥子岐阜5区

おぜき祥子(岐阜5区)は9月29日、衆議院解散の翌日、中津川市内7か所で街頭演説。

◆「森友」「加計学園」疑惑追及から逃げ回って、3ヶ月。やっと開いた臨時国会の冒頭で解散という「疑惑隠し」解散を批判。

◆民進党が「希望の党」にすり寄り、自ら解党するふがいなさど合意してきた市民・野党との共闘への裏切り行為と怒りを表明。民進党・岐阜5区も「希望の党」へ。

◆安保法制(戦争法)廃止、憲法9条守り、共謀罪撤廃

◆2019年10月からの消費税10%増税は許さな。福祉・社会保障の財源は、軍事費を減らし、400兆円も内部留保をため込む大企業や富裕層などから所得に応じて徴収すべきと。

◆北朝鮮のミサイル・核問題は、軍事挑発ではなく、対話を含むあらゆる方法で解決すべきと安倍政権の圧力一辺倒を批判。

◆95年の歴史を持つブレナイ日本共産党へ協力を呼びかけました。

メッセージ

2017年10月1日

弁護士 富田武生
事務所開きおめでとうございます。
いよいよ歴史的な衆議院選挙が始まります。この数年間「野党は共闘」のスローガンで運動を広め、共闘が少しずつ広がりつつあったこの時期に、約束を反故にした民進党に対し、怒りに堪えません。しかも、民進党がすり寄っている希望の党は、安倍首相と同じ極右に立つ政治家ばかりで、安全保障や憲法9条改悪については安倍自民党とほとんど変わりありません。
私は「9条の会・たじみ」の世話人の一人として、活動してきましたが、この数年間に思うことは、憲法9条の改悪が政治の焦点であることがはっきりしたことです。私は今回の選挙の争点は、憲法9条であることをせんきよの中で訴えていきたいと思っています。……

9月議会 報告

一般会計決算反対—リニアまちづくりに多額の費用、医療・福祉・教育は後退 国保会計決算反対—年金・自営業など加入の国保、所得は下がるも保険料引き上げ

各会計の決算状況

一般会計	歳入40,732,074,165 円	歳出38,025,953,560
国民健康保険会計	歳入9,060,230,851	歳出8,476,708,099
介護保険会計	歳入7,879,658,430	歳出7,565,057,029
後期高齢者医療会計	歳入969,975,592	歳出959,387,106
水道・下水道など	歳入5,308,825,878	歳出5,060,687,850
合計		

28年度の決算認定の審議が9月26日、27日、28日、10月2日の4日間行われました。

28年度決算について木下市議は一般会計と国民健康保険会計の決算認定に反対しました。

一般会計決算

リニアのまちづくりと称してリニア岐阜県駅の駅前開発や道路建設に多額の費用をつぎ込んでいます。一方で坂下病院問題学童保育など医療や福祉は熱心ではない。

個人情報の漏えいが心配されるマイナンバー制度が導入された。個人情報報が国に一括して集められている。税金や社会保障の負担金をもれなく集めるための制度。カードの普及はなかなか進まず28年度末で5000枚

下水道事業会計に賛成

付知での不法投棄で不起訴になった事件を教訓にするべきです。

人件費削減政策の下、正規の職員は減らされ非正規の職員が増えている。保育士などは仕事は同じでも非正規職員の所得は、正規の半分しかない。市民の生活や安全を守る仕事を託されている職員に格差が広がっている。以上の理由で反対しました。

国民健康保険会計

年金生活、自営業、非正規労働者が加入する国民健康保険は立場の弱い方々の加入する保険。国の交付金が減額され、保険料が高くなっている。国は28年度、保険料引き下げに補助金を増やした。中津川市はそれにもかかわらず、保険料を2%引き上げた。所得は下がる一方で保険料が上がる。くらしがますます深刻に。医療機関にかかりにくくなり、悪循環を招いているとして反対しました。

下水道処理施設が市内にたくさんありますが、その処理の維持管理を1社だけに委託している現状では、同じような事件があり、起訴された時にはこの会社には委託できなくなり、中津川市全部の施設の処理がストップしてしまう。大変な事態を避けなければならぬとして複数以上の委託にするか直営にするべきと下水道事業会計の決算・予算に反対してきました。

部長から29年度で1社増やせるよう努力しているとの答弁があったので、決算認定に賛成しました。